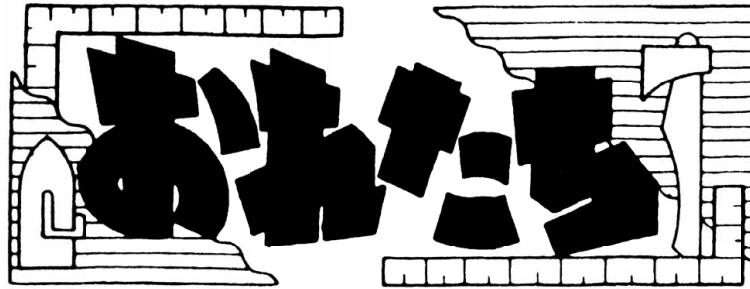


無料法律相談日の案内

11月17日(金)14時～16時

希望者は前日までに予約を

11月初組合員数 = 2,012人(+9人)



発行所
東京土建一般労働組合荒川支部
東京都荒川区荒川6-3-1
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381
発行者・川又好一 / 編集長・堀井龍二
<http://www.doken-arakawa.org/>

今年から新たに、 特売品販売を開始！ 抽選会もグレードアップ！

でも
雨だった…



津田部長が現物を持って会場内を宣伝し、大行列となった特売品販売

特売品販売

【仕事対策部発】10月15日に第23回荒川区民いきいきまつりを荒川公園にて開催しました。昨年同様今年も雨天開催となりました。正午頃には雲も薄くなり明るくなりましたが、開催時間中は雨が降り続けました。雨のため来場者数は少なくなりましたが、それでも包丁研ぎを楽しみにしていた区民の方々が、受付開始前の9時から列を作り始めました。そして、初の試みとなった特売品販売では、3回に分けて行われた全ての回に並んで下さった方もおり、会場

第23回荒川区民 いきいきまつり

で1日楽しんでもらう目的を果たすことができました。抽選会もこれまでとはやり方を変え、20人の方に5kgのお米の景品を用意しました。14時15分の開催時には、約50人の方が抽選会場に集まり盛り上がりしました。各分会のブースでも雨のなか準備から片付けまで、大変なご苦労があったことと思います。その甲斐もあり、今年も荒川区民いきいきまつりを開催することができました。実行委員の皆さんの声を聞き、今年の教訓を活かし、来年はより良い内容にしたいと思います。ご協力ありがとうございました。

【日暮里一・堀井龍二記者】今回初めての試みとして行った特売品販売は一定

の成果があったように感じました。誰もが必要とする、食用油、洗剤、ラップが破格の値段で購入できることで、1回目は11時に始まり、3回目の13時まで全ての回に並んでいる方がいました。抽選会もこれまでとは異なり、14時以降に来場者受付をした方を対象に行うこ



雨にも負けず完売に成功した荒川分会

いそべ焼も通常は原材料が粉餅だったものから餅米へと変え、量は少なくても、雨の中を来場する区民の方に「美味しい」と喜んでもらう為にランチを上げ、野菜も通常より

【日暮里一・川又好一記者】予報では、開催日が雨に違いないと判断し、荒川分会の「名物焼そば」は60kg仕入れ予定だったが、半分の30kgにしたそうです。

荒川分会

部長がマイクと特売品を抱えて宣伝した効果も大きかったと感じました。



仲間に人気の荒友会

【西尾久・小野澤富彦記者】朝5時に目が覚めました。外は雨の音が響いていました。昨年の雨でも実行したことから、6時には積込みの準備を始めました。今回、荒友会から4人の参加でバザーとパターゴルフを企画しました。雨のために来場者は少なかったですが、要員の方が息抜きにゴルフに挑戦してくれたり、バザーも無事に完売することができました。

荒友会

【西尾久・小野澤富彦記者】朝5時に目が覚めました。外は雨の音が響いていました。昨年の雨でも実行したことから、6時には積込みの準備を始めました。今回、荒友会から4人の参加でバザーとパターゴルフを企画しました。



今年の抽選会の景品は20人に5kgのお米でした

数を減らしたとのことでした。午前11時には売れ行きが悪く心配していたが、玉蒔蒔が10kgは13時に、焼そばも14時頃には完売し、みんな嬉しい、楽しい思い出となったそうです。

ひぐらし

戦後の経済成長を支えた大量採用世代の社員が続々と職場を離れていく。定年まで勤め上げ、雇用延長と

健康の問題が取り上げられますが、本当の不安は別の所に有ります」と取材を通じて実感したと作者は文面で伝えている。元気なのに活躍する場が脆弱だからだと訴えている。会社人生でスキルや能力は顧みられないが、うまくいっている方の多くは何よりも「人柄がいい」と。「定年後、仕事がある方は元氣であることは間違いない」として、「人生は後半戦が勝負」と言う。「それなりにお金が儲かることがポイントです」これからは選択と個別交渉。例えばこの仕事をしたい人を募集し、そこから選んで仕事を提供するイメージで、人材をもっと流動化させる方がいいと思うと伝えている。これから100才時代とも言われ、別の仕事をしていると元氣が出るモノです。(虎)

7度目の新罪

全国初の高裁判決で勝利!

横浜地裁

10月24日横浜地裁前で歓声があがりました。首都圏建設アスベスト訴訟の2陣訴訟の判決が言い渡されました。

東京高裁

10月27日に東京高裁にて1陣神奈川ルート判決が言い渡されました。2012年の横浜地裁での1審敗訴から5年もの歳月が流れました。

京都地裁判決に続き、国だけでなく製造企業の責任を認めるものでした。これで全国6地裁で行われた判決全て勝利判決を勝ち取ることができました。

また、これまでの判決と大きく異なるのは、労働法令の対象外とされてきた一人親方の内、7人が労働実態から労働者として認められ賠償を勝ち取った点と、企業責任が認められたことで14人の事業主等への救済をも勝ち取れたことです。



高裁前で緊張の瞬間

署名、集会や宣伝行動により被害者救済の世論を広げた運動の成果の表れでもあります。

国と製造企業の責任はもはや明らかです。病状が悪化する原告のためにも、高裁での判決を真摯に受け止め、被害者救済基金制度の創設を進めるべきです。【荒川・磯部正三通信員】

秋の拡大行動の結果

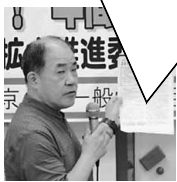
分会	2017年1/1付現勢	月間目標	成果(10/31時点)
西尾久	278	10	10
東尾久1	126	5	5
東尾久2	179	7	2
荒川	254	9	8
町屋北	150	6	2
町屋南	183	7	13
日暮里1	152	6	8
日暮里2	178	7	3
南千住	178	7	3
事業所	155	6	4
直 属	152		7
合 計	1,985	70	65
ザ・レディース荒川	362	10	10
青年部	50	5	5
荒友会	199	10	10

行動参加の皆さま、2カ月間の拡大行動大変お疲れさまでした。支部目標は達成こそできませんでしたが、65人の仲間を増やすことができました。

今回は、雨の行動日が多く、思うように訪問行動が進まなかったと思います。

今後も秋の月間に間に合わなかった未加入者へのアプローチを行いつつ、脱退防止を意識して実増を目指しましょう!

組織部でも今回の教訓を活かし、今後の行動内容を検討していきます。



第58回 全国建設労働組合総連合定期大会

組織増勢の力で賃金・労働条件を改善し 若者に魅力ある建設産業にしよう

ゼネコンは空前の利益

全建総連(全国建設労働組合総連合)は、10月25〜27日の3日間、全建総連第58回定期大会を開催しました。会場となった北海道札幌市「ニトリ文化ホール」には、全国の県連や組合から1441人が集まりました。

来賓の挨拶では定期大会開催地となった、北海道知事の高橋はるみ知事をはじめ、札幌市自民党、民進党、公明党、共産党、社民党から祝辞をいただきました。また、他団体や他労組から多くの祝電やメッセージを頂きました。

任期を満了される全建総連の三浦一男委員長は、今まで以上に心を込めて挨拶や紹介をしているように感じました。

勝野圭司書記長が、この一年を振り返り、第57期の取り組みに対する経過報告を行いました。特に、20



ある。

国難解散と銘をうって「もり・かけ疑惑」の蓋を作り、国民の目を惑わすのには、北朝鮮問題は恰好の素材であり、安倍政権はこれを改憲策動にも用いている。

今回の選挙の結果、国会内における改憲議案通過阻止は極めて困難になった。その最大の要因は、米国の世界覇権という野望の片棒を担ぐ、日米同盟の問題に対する国民の無関心さだ。

日本はアメリカの地政学と軍事的の両方の見地から、

から、アメリカの前線基地以外の何物でもない。基地とは有事の際に攻撃され使用不能となれば放棄される運命の物である。

また、アメリカが日本を自国防衛線と位置付けて、日本で地上戦も辞さない状況となった時に、日本は消滅する時であり、死の富士ができることを覚悟しなければならぬ。

そのようなことが絶対に起きないこと、私の悪夢で終わることを願う。(H)

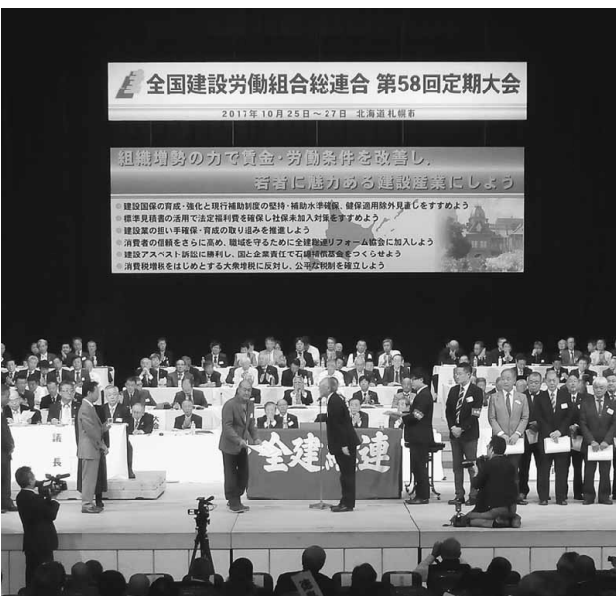
新たな運動方針を採択

2日目は、専門部ごとに10の分科会に分かれて議案を討議しました。東京土建からは本部役員を含めて151人が参加し、運動方針の議論を深めました。

3日目は主会場で専門部報告が行われた他、役員の新就任式が行われ、新委員長は建設埼玉の吉田三男さんが就任しました。

メインスローガンの「組織増勢の力で資金・労働条件を改善し、若者に魅力ある建設産業にしよう」と運動方針が採択されました。

期間中は晴天に恵まれ、新年度方針の幕開けに相応しい天気でした。建設技能労働者の処遇改善、社会的地位の向上を目指し、新たな一歩を踏み出しました。



委員長交代でバトンが引き継がれます

地域公演案内

お申し込みは
ACC(公財)荒川区芸術文化振興財団
ホームページへ



第三回あらかわを語る講談会
平成30年3月17日(土) 午後二時開演
日暮里サニーホール
開場は、開演の30分前です。
当日券2,000円
お問い合わせ
あらかわニューウイングはばたき(脇田)
03-3803-7998 / (脇田)
090-9811-0461 / (居田[コタ])

組合員と同居の親族まで地域公演を
観劇された方に補助金が出ます。
2,000円~4,999円の観劇は500円、
5,000円以上の観劇は1,000円の補助金か
けます。
観劇補助の申請は観劇日より1カ月以内
にチケットの半券を持参し組合事務所へ
お越しください。

上映会



反戦・平和への実践を映画に学ぶ

この作品は1959年に出版された小説『山宣』を映画化したものです。労働農民党の代議士であった「山本宣治」(やまもとせんじ)の反戦平和を貫いた半生を大阪市電の勤務者が映画化を企画したものです。製作費は主に大阪市交通局の労働組合を中心に集めら

れたカンパで賄われ、多くのエキストラの協力で映画化が実現したものです。監督は山本薩夫さん、主演となる山宣役は下元勉さんが務めました。10月27日にムーブ町屋で開かれた上映会取材しました。【西尾久・小野澤富彦記者】



議員当時の山本宣治

幼い頃から病弱で、学校も満足に通えない程でした。そんな山本宣治は、「花を植えて世の中を美しくしたい」という夢を持ち、東京の農園に住み込みとして勤務を始めましたが、劣悪な労働条件に落胆し3ヶ月程で帰郷しました。その後は、園芸の見習いをしながら正則英語学校に通い学び、親戚の勧めもありカナダへと渡り様々な職業を経験しました。ここでも山本宣治は厳しい労働条件や排日運動により苦労を重ねましたが、

この時の昭和3年2月の選挙で、京都2区から立候補した山本宣治を国政へと押し上げる民衆の奮闘がこ

時代は明治22年頃、「大日本帝国憲法」が公布された年に始まります。この年に山本宣治は生まれ、幼少期を京都の宇治で過ごしました。その後、園芸の見習いをしながら正則英語学校に通い学び、親戚の勧めもありカナダへと渡り様々な職業を経験しました。ここでも山本宣治は厳しい労働条件や排日運動により苦労を重ねましたが、

この時の昭和3年2月の選挙で、京都2区から立候補した山本宣治を国政へと押し上げる民衆の奮闘がこ

この民衆の活動の拡大を恐れた支配層が、治安維持法による弾圧を全国規模で3月15日に行いました。後の3・15事件です。その後、山本宣治は帝国議会でただ1人治安維持法に反対を貫き、弾圧の実態を議会で暴露し、政府当局を追い詰め、右翼や特高警察などの妨害や圧迫が強まりました。そして、昭和4年3月5日、治安維持法改正案が可決されました。山本宣治は

の映画で見事に描写されています。



原告団による新宿での宣伝行動

なくせじん肺全国キャラバン 東京最終行動

反対討論を行う予定でしたが、強行採決でその機会を得られず、当時の寄宿先の光榮館(神保町)に戻り夕

【荒川・磯部正三通信員】10月19日、雨が時折強く降るなか、日比谷公園霞門前に300人を超える仲間が集まりました。交渉団を結成し、国土交通省と環境省へとじん肺被害者救済の要請へと向かいます。「国はじん肺被害者へ謝罪し、じん肺被害者救済基金を創設すること」を原告団は求めています。じん肺被害者の願いを各省庁の担当者へと伝えました。交渉団を見送ると、参加

者は隊列を組み、三井神岡鉱山じん肺原告団、建設アスベスト訴訟原告団を先頭に霞が関官庁周辺をデモ行進しました。じん肺被害者はただの風邪でも肺炎を引き起こすため、日々命の危険にさらされています。国は、産業の発展のために生み出した被害へ一刻も早く謝罪し、救済を進めるべきです。命を削り、国のために働いた国民の身体は元には戻せません。被害者の心の救済を願います。



新人書記紹介コーナー



笑顔で対応します

【書記局・金史樹】7月より仮採用となり3ヶ月を経て本採用となりました。金史樹(こん ふみき)です。業務は共済と国保業務を担当しています。

幼少時代から憧れていた選手が横浜ベイスターズにいましたが、広島へ移籍したことをきっかけに、今では広島ファンになりました。荒川支部で野球観戦が好きな方がいらつしやいましたら、ぜひ一緒に行きましよう。最後になりましたが、心構えを伝えさせて頂きます。



広島大好き!

私は、「我が身の事ばかりでなく、仲間の為に何ができるのかを、一人一人が強く感じ、助け合っていく」そんな組合を作っていきたいです。そして、日々その実現の為に、尽力する決意で頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。



ひとくち映画情報

『火花』

板尾創路監督



2017「火花」製作委員会

漫才コンビ「スパーク」はデビュー以来、ま

つたく売れず、徳永(菅田将暉)は地方での営業をほそぼそと続ける日々を送っています。

ある日、熱海の花火大会会場で先輩コンビ「あほんだら」の漫才を見た彼は、衝撃を受けます。



全面芝生の校庭

西校 久学 尾小 「児童中心主義を貫く学校づくり」

都電荒川遊園地駅前から徒歩1分... 尾久西小学校は特別支援学級を含めて

16学級あり、児童数は420名の学校です。校庭は全面芝生が敷かれており、子ども達がいきいきと遊んでいます。

文・写真 小野澤富彦記者 西尾久

創立大正12年

大正12年に「東京府北豊島郡尾久西尋常小学校」として開校されました。



平成29年には、内閣府「防災教育チャレンジプラン」の指定校になったり、

全国連携北海道広尾町ホームプロジェクト指定校になったりと幅広い活動をしています。

北海道広尾町と

農山漁村交流

尾久西小学校では平成28年度から、「全国連携北海道広尾町ホームステイ指定校」になっています。



昆布漁体験(荒川区ホームページより転載)

ホームステイにむけ準備をします。自然豊かな環境の中、子ども達は漁村等の手伝いを通して、互いに助け合い協力することの大切さを学ぶために行われています。

そして、一番の特徴は、昆布や鮭、ししゃもなど漁業の盛んな農村です。

元請責任で処遇改善を 大手企業交渉に参加

10月19日、20日の両日建設労働者の処遇改善を求めて、建設・住宅企業交渉を行いました。

去最高の利益を出しているが、労働者に還元されていない。私たちが求める賃金、労務単価には程遠い。

仲間の横顔



石田 和子さん(日暮里1分会)



東日暮里の工場で初めて、石田和子さんと会いました。土建の拡大行動で仕事中に訪れましたが、挨拶はキッチンとして、お茶を入れてくれました。

石田さんのお仕事は、看板の取り付けや、掲示板のデザインなどです。

「砧工房には30年近く勤めていて20代で就職したので、そろそろ40歳(?)を過ぎてしまいました。掲示板の製造、それを全国の学校を主として、納める事。そして、その月の日本で行われたお祭りや、出来事、色々の話題、日本人が活躍したニュースなどのB4版の写真二ニュースを4枚1セットとして、その学校へ郵送する事。また、契約が1年毎で、戻った掲示板を修理したりして、再発送の準備をしています。

お仕事中にお邪魔しました。取材 堀井龍二記者 (日暮里1分会)

用保険の適用事業所も増えていると報告。「社会保険加入を継続するためには賃金を引き上げ、発注者、元請け企業から法定福利費を確保することだ。元請け企業に責任を求めていく必要がある」と訴えました。

大成建設が元請けとなっている現場では、新国立競技場の過労自死事件を含め、半年で5人の死亡事故が発生しています。